

令和8年度 主要事業の概要

大河津分水路

山地部及び低水路掘削、第二固改築、野積橋架替等

○事業期間 平成27年度～令和20年度

①大河津分水路「令和の大改修」

大河津分水路より上流側に位置する信濃川(中流部)や千曲川をはじめ、信濃川水系全体の洪水処理能力を向上させるため、最下流に位置する大河津分水路において平成27年度より事業に着手しています。

千曲川や信濃川(中流域)に甚大な被害をもたらした令和元年東日本台風洪水と同規模の洪水が発生しても、堤防の決壊、越水等による被害の防止又は軽減を図るため、令和4年12月に信濃川水系河川整備計画を変更し、低水路掘削範囲を追加する事業計画の変更を行いました。

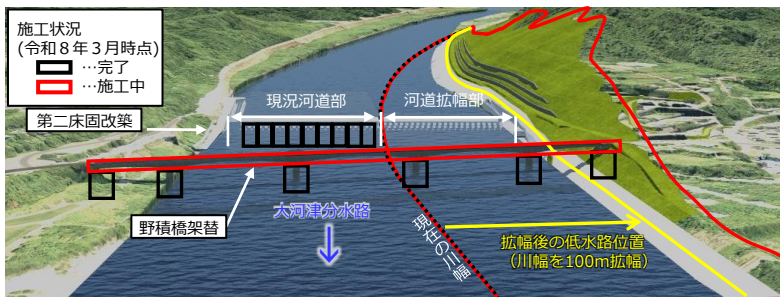
「令和の大改修」では、課題となっている洪水処理能力向上や河床の安定、老朽化施設の対策として、山地部及び低水路掘削、第二床固改築、野積橋架替等を実施します。



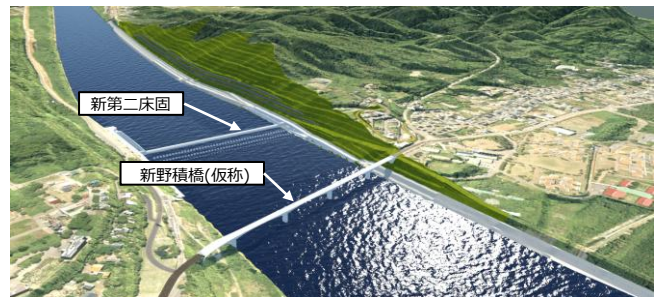
令和8年度は、山地部及び低水路掘削、第二床固改築、野積橋架替等を引き続き推進します。

なお、山地部の掘削土は、「大河津分水が“ひらく”地域活性化プロジェクト」として、堤防の強化に活用している他、地域の活性化につながる周辺自治体の事業への有効活用を行っています。

また、大河津分水路「令和の大改修」では、効率的・効果的な施工を進めるため、BIM/CIM(Building and Construction Information Modeling / Management)の導入を行っています。



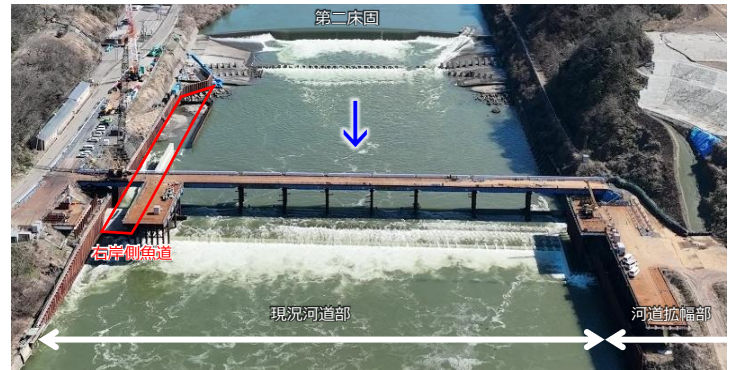
BIM/CIMによる大河津分水路「令和の大改修」完成予想図 (河口より上流を望む)



大河津分水路 完成イメージ



河口付近の状況 (撮影日: 令和8年2月26日)



新第二床固 現況河道部の状況 (撮影日: 令和8年2月26日)



新野積橋 (仮称) 架替施工の状況 (撮影日: 令和8年2月26日)



山地部掘削の状況 (撮影日: 令和8年2月26日)

令和8年度 主要事業の概要

大河津分水路

河道掘削

河道掘削

① 大河津分水路「令和の大改修」

② 燕市渡部地先

令和元年東日本台風時に計画高水位を超過し、非常に危険な状態となった大河津分水路の河道を掘削し洪水処理能力を向上させます。

令和8年度は、昨年度に引き続き、河道（低水路）の掘削を行います。



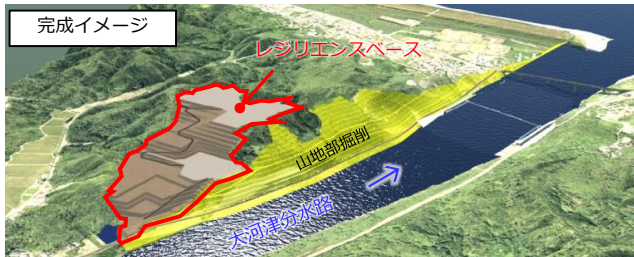
大河津分水路

掘削土活用

③ 燕市渡部地先

大河津分水路改修事業の進捗に伴い、発生土の新たな運搬先として、レジリエンススペースの整備を実施します。

令和8年度は、盛土対象箇所の樹木伐採及び地質改良を行います。



大河津分水路

掘削土活用

④ 燕市新長地先等 (分水西部地区)

堤防の安全性を向上させることを目的に、堤防の断面を大きくする堤防強化（浸透対策）を行っています。また、分水西部地区の低く冠水リスクの高い田んぼにて、「令和の大改修」で掘削した土を活用した盤上げを行っています。

令和8年度は、昨年度に引き続き、分水西部地区（盤上げ）整備等を行います。



令和8年度 主要事業の概要

信濃川 遊水地

⑤ 小千谷市塩殿地先 しおどの

令和元年東日本台風時に計画高水位を超過し、非常に危険な状態になったことから、洪水を一時貯留する遊水地を整備し、洪水時の水位を低下させます。

令和8年度は、引き続き囲繞堤、排水樋門、仕切堤等の施工を進めていく予定です。



信濃川 遊水地

⑥ 小千谷市真人町地先 まっとまち

令和元年東日本台風時に計画高水位を超過し、非常に危険な状態になったことから、洪水を一時貯留する遊水地を整備し、洪水時の水位を低下させます。

令和8年度は、引き続き囲繞堤、排水樋門等の施工を進め、新たに越流堤、堤外水路の施工に着手予定です。

